

平成25年度しまね地球温暖化防止活動大賞受賞者一覧

【生活部門】

賞	大賞	優秀賞	優秀賞
氏名	斉藤 要	中山 敬子	森脇 栄
住所	益田市	出雲市	出雲市
活動内容	エコライフチャレンジしまね参加	エコライフチャレンジしまね参加	エコライフチャレンジしまね参加
活動の概要	<p>エコライフチャレンジしまねに（H18.1）から6年間継続して参加している。参加当初から成績がよく、ほぼ毎回5である。</p> <p>以前より、エアコンの設定温度に配慮しており、設定温度を夏は29℃、冬は17℃としている。</p> <p>自宅に太陽光発電、太陽熱温水器を設置し、温暖化防止に対する意識が非常に強い。</p> <p>照明をこまめに消す、使用しないときはコンセントから抜くなど、日々できることの積み重ねを大事にしている。</p> <p>エコライフチャレンジしまねを上手く活用し、暮らし易さのひと工夫を重ねた継続的取組で、家族の話題をとおり、家庭のライフスタイルにあった省エネを実現するなど意識の高揚はめざましく、その活動は他の参加者の模範となると共に、高く評価される。</p>	<p>エコライフチャレンジしまねに（H18.4）から6年間継続して参加している。参加当初から成績がよく、ほぼ毎回5である。</p> <p>自宅に太陽熱温水器を設置し、太陽光を利用したより省エネな生活に努めている。</p> <p>夏はなるべくエアコンを使用しない、もしくは設定温度を低くするように努めている。</p> <p>ゴーヤのグリーンカーテンにここ数年、毎年取り組んでいる。台所側の窓から入る日差しが遮られ、室内の温度上昇を防ぐ役割をしている。</p> <p>エコライフチャレンジしまねを上手く活用し、暮らし易さのひと工夫を重ねた継続的取組で、家族の話題をとおり、家庭のライフスタイルにあった省エネを実現するなど意識の高揚はめざましく、その活動は他の参加者の模範となると共に、高く評価される。</p>	<p>エコライフチャレンジしまねに（H19.8）から5年間継続して参加している。初年度の平均は3.7という評価だったが、その後省エネに努め、次年度からはほぼ毎回5である。</p> <p>家族で一つの部屋で過ごすことを心がけることで、照明や空調などの省エネに努めている。</p> <p>夏はエアコンの設定温度を28℃と高めにしている。また、風のある日はなるべく使用しないようにしている。</p> <p>冬の暖房は灯油ストーブとエアコンを部屋によって使い分けることで、効率的に暖め省エネに努めている。</p> <p>冷蔵庫は普段からこまめに庫内の整理整頓を行い、物を詰め込みすぎないようにしている。</p> <p>エコライフチャレンジしまねを上手く活用し、エコライフを心がける仲間との情報交換や交流を通じて家庭での省エネに取り組んでおり、その活動は他の参加者の模範となると共に、高く評価できる。</p>